



Cat® 336F XE/ 336F L XE

油圧ショベル

性能

- 油圧ハイブリッドシステムは、標準の336 F比で燃料消費量を最大13 %削減します。
- 掘削作業中を通じて最高出力を発揮し、しかも出力損失はありません。
- 幅広い用途に対応するCat® Work Toolsとカブラが用意されています。
- EシリーズとFシリーズは共通のリンケージを採用しているため、ツールを互いに交換できます。
- ツールコントロールオプションは、最大10件のツール流量と圧力を記憶するため、車両の汎用性、生産性、効率が向上します。
- C 9.3 Acert™ オフロード法2014年 (Tier 4 Final) 排出ガスパッケージは、ジョブプロセスやオペレータを妨害せずに動作します。
- 2つのパワーモード - 標準モードおよびエコモード - 燃料消費の管理に役立ちます。

テクノロジー

- 標準装備のCat Production Measurement (CPM) より、オペレータは積載量をキャブ内から確認して、"作業を続けながら"計量することができます。
- 標準装備のCatグレードコントロールが2Dバケットチップ高さをガイドし、オペレータが平地と斜面を高い精度で簡単に整地できるようにします。
- オプション装備のCat Accugrade™を使用すれば、3 Dガイドに従って複雑な切土や形状を実現できるため、杭打ちや勾配チェックが不要になります。
- Product Link™/VisionLink® (プロダクトリンク/ビジョンリンク) が所有者と車両をつなぎ、車両のある場所、稼働時間、燃料消費、アイドリング時間、イベント、診断コードなどの車両データを提供します。

快適性

- フルサイズの転倒時運転者保護構造 (ROPS、Roll-Over Protective Structure) 認定キャブは、静かで快適です。
- 自動空調システムがキャブ内の温度を一定に維持します。
- ジョイスティック、アームレスト、シートは、オペレータの好みに合わせて調整できます。
- シートには、ヒータ付きとクーラ付きのオプションがあります。
- LEDモニタは42ヵ国語でプログラミング可能です。
- ドリンクホルダ、収納エリア、補助電源コンセントは、手の届きやすい位置にあります。

耐久性

- 高い負荷のかかる部分には、多板構造、鋳造品、鍛造品を使った箱型断面構造を採用しています。
- HDリーチ、大容量掘削ブーム/スティックを装備し、最大積載質量でも長寿命を達成するように製造されています。
- 一体型のクロスロー型スイングベアリング、フランジ、長いボルトがクランプ荷重と負荷耐力を最大限にまで高めます。
- 上部フレームは特殊マウントに取り付けられており、ROPSキャブを支持しています。
- 下部フレームは強化され、コンポーネントの耐久性を高めています。
- サービスドア、プラットフォーム、ハードウェア、2ピースのフードは、同サイズの競合製品と比較してより高い耐久性を実現します。
- 工業グレードの電気配線は、同サイズの競合製品よりも耐久性が高く、診断コードが組み込まれています。
- トラックシュー、リンク、ローラ、アイドラ、ファイナルドライブは、引張り強度の高い鋼製です。グリース潤滑式トラックリンクがゴミや異物の侵入を防止します。

優れたメンテナンス性

- 給脂ポイント、油水タップ、フィルタなどの定期的なメンテナンス箇所には、地上から手が届きます。
- 並列のエアツェアアフタクーラとエアコンディショナコンデンサを装備して、最高の冷却効率を実現します。高外気温用クーリングパッケージも用意されています。
- 電動燃料プライミングポンプは整備が容易で、充填前に汚染が生じるリスクを最小限に抑えます。
- 複数のS-O-S™ポートと圧力診断タップを備え、メンテナンス時の休車時間を短縮します。

安全性

- 余裕のハンドレール、ステップとトップデッキプラットフォームに滑り止めプレート。
- 標準装備カメラで後方の視認性を確保、2台目のカメラも追加して、2台のカメラ映像をモニタから同時に確認できます。



オフロード法2014年
基準適合

Cat® 336 F XE/336 F L XE油圧ショベル

エンジン

エンジン型式	Cat C9.3 ACERT
定格出力 (ネット) – SAE J1349/ISO 9249	228 kW (306 hp)
定格出力 (グロス) – SAE J1995	238 kW (319 hp)
内径	115 mm
ストローク	149 mm
総行程容積	9.3 L

油圧システム

メインシステム – 最大流量 (合計)	570 L/分
スイングシステム – 最大流量	276 L/分
最大圧力 – 装置	
通常時	35,000 kPa
最大圧力 – 走行時	35,000 kPa
最大圧力 – スイング	31,500 kPa
パイロットシステム – 最大流量	28 L/min
パイロットシステム – 最大圧力	4,100 kPa

走行

走行速度 (高速)	4.8 km/h
最大牽引力	294 kN

機械質量

最小運転質量*	34,700 kg
最大運転質量**	37,400 kg
*標準足回り、600 mm TG、リーチブーム、R3.2 mスティック装着時	
**ロング足回り、800 mm TG、大容量掘削ブーム、M255 mスティック装着時	

交換時の容量

燃料タンク容量	620 L
クーリングシステム	43 L
エンジンオイル (フィルタ付き)	32 L
旋回モータ (各)	19 L
ファイナルドライブ (各)	8 L
作動油 (全量)	380 L
作動油タンク	175 L
尿素水タンク	41 L

スイング

旋回速度	8.7 rpm
旋回トルク	109 kN-m

寸法

ブームオプション	HDリーチブーム 6.50 m
スティックオプション	R3.2BD
バケット	1.5 m³
輸送時高さ (シューラグの高さを含む)	3,450 mm
全長 (輸送姿勢時)	11,170 mm
後端旋回半径	3,490 mm
ローラの中心間距離 – 標準足回り	3,605 mm
ローラの中心間距離 – ロング足回り	4,040 mm
トラック長さ – 標準足回り	4,590 mm
トラック長さ – ロング足回り	5,030 mm
最低地上高 (シューラグの高さを含む)	510 mm
最低地上高 (シューラグの高さを含まず)	480 mm
履帯中心距離	2,590 mm
輸送時の幅 – 600 mmシュー	3,190 mm
キャブの高さ	3,150 mm
キャブの高さ (ガード最上部までの高さ)	3,360 mm
カウンタウエイト地上高 (シューラグの高さを含まず)	1,220 mm

作業範囲

ブームオプション	HDリーチブーム 6.50 m
スティックオプション	R3.2DB
バケット	1.5 m³
最大掘削深さ	7,390 mm
最大床面掘削半径	10,920 mm
最大掘削高さ	10,280 mm
最大ダンプ高さ	7,210 mm
最小ダンプ高さ	2,710 mm
2,240 mmのレベルボトムでの最大切削深さ	6,700 mm
最大垂直掘削深さ	6,070 mm

Cat製品、ディーラのサービス、各業界向けソリューションの詳細については、www.cat.comをご覧ください。

© 2016 Caterpillar
All rights reserved

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。装備可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

CAT, CATERPILLAR, SAFETY.CAT.COM, それらの各ロゴ、"Caterpillar Yellow"および"Power Edge"のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

VisionLinkはTrimble Navigation Limitedの商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン未満の建設機械の運転には、事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン以上の「車両系建設機械（整地、運搬、積込、掘削用および解体用）」の運転には、登録教育機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

AJXQ1780 (2016年05月)
(日本)

